

活字が読みにくい児童生徒のために バリアフリー読書のための サポートガイド 第2版



【利用できる方】

障害者手帳がなくても使えます

- ・ 視覚障害の方
- ・ 身体の障害などによりページをめくるのが難しい方
- ・ 発達障害の方
- ・ ディスレクシア(識字障害)の方
- ・ 書かれた内容の理解が難しい方

埼玉県立久喜図書館



ほん よ だいす こ
本を 読んでもらうのは、大好きだった 子どもたちも、
じぶん よ じかん
自分で読むのに、時間がかかったり、むずかしかったりすると
だんだん どくしょ にごて
だんだん 読書が 苦手になってしまいます。

ひとりひとりに よ そ たの どくしょ であ
ひとりひとりに 寄り添って、楽しい 読書に 出会えるように、
ばんふれっと つく
このパンフレットを 作りました。

いんさつ も じ よ ひと どくしょ
ここでは、印刷された 文字が 読みにくい人の 読書を
さぼーと しりょう しょうかい
サポートする いろいろな 資料を 紹介します。

としょ おんせい よ おんせいで いじー おんせい え
図書を 音声で 読む「音声デジジー」や、音声と 絵と
も じ よ まるちめでいあでいじー め み
文字で 読める「マルチメディアデジジー」、目が 見えない
ひと み ひと いっしょ たの ゆにばーさるえほん
人も 見える 人も 一緒に 楽しめる「ユニバーサル絵本」、
よ えるえるぶっく たの めのえほん
やさしく読める「LLブック」、さわって 楽しむ「布絵本」
などが あります。

どくしょ たの さが
どんな 読書が 楽しめるか、ぜひ 探してみてください。



パソコン、タブレットでダウンロードして読めるもの



本の形式のもの



CD形式のもの パソコンや専用再生機で読めます



インターネットで見られる、参考のウェブサイト

音声デジター

図書や雑誌を、耳で聴いて楽しむことができます。図や写真も説明しています。

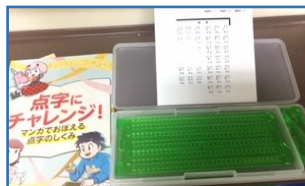
読みたい見出しやページなどにジャンプすることもできます。

専用の再生機・パソコン・タブレットのほか、一部のCDプレイヤーでも聴けます。週刊誌や人気の小説も、全国の図書館から取り寄せできます。



点字図書・雑誌

視覚障害の方向けに、活字の本を点訳したものです。小学4年生での点字学習用の資料もあります。



『点字にチャレンジ！』
(日本点字図書館)

ユニバーサル絵本

透明フィルムを使って、さわってわかるように点字や、形や色が表現されています。視覚障害のある人もない人も一緒に楽しめる工夫がたくさん。

『ぐりとぐら』などのみんなが知っている絵本を、点字でも、活字でも、読むことができます。



『さわって たのしみ
どうぶつずかん』
(BL出版)

利用申込・ご質問は TEL 0480-21-2729
県立久喜図書館バリアフリー読書推進担当までご連絡ください。

マルチメディアデージー

■ マルチメディアデージーの特徴

- ・ 音声と一緒に、文字や画像が表示されるデジタル図書です。
- ・ 読み上げている場所の色が変わる(ハイライトされる)ので、どこを読んでいるかが分かります。
- ・ スピード、文字の色や大きさ、背景の色などを変えられます。ひとりひとりにあわせて、一番読みやすい環境で読むことができます。
- ・ 目は見えるけれど、うまく本が利用できない人に有効です。ディスレクシアの児童・生徒にも多く利用されています。



『ごん狐』(日本障害者リハビリテーション協会製作)

多くのマルチメディアデージーは、活字による読書が困難な人だけが使えるものですが、一部「だれでも使える」ものがあり、通常学級での一斉授業にも利用できます。

■ マルチメディアデージー教科書

小中学校の教科書は、ほぼすべて製作されています。
申請後、インターネットで直接ダウンロードできるようになります。

マルチメディアデージー教科書

(公益財団法人日本障害者リハビリテーション協会)



<https://www.dinf.ne.jp/doc/daisy/book/daisytext.html>

パンフレットもご用意しています。担当までお問い合わせください。

■ 活用事例

- ・ 一斉授業 プロジェクターを使った特別支援学級での授業
- ・ 個別に 自宅での宿題や予習、自由読書
- ・ タブレットとヘッドフォンで通常学級内で教科書と併用

以下のウェブサイトを活用事例が紹介されています。



音声教材 (文部科学省)

https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/kyoukasho/1374019.htm

マルチメディアデージー活用事例集 (日本障害者リハビリテーション協会)

<https://www.dinf.ne.jp/doc/daisy/book/daisyuse.html>

わいわい文庫活用術 (伊藤忠記念財団)

https://www.itc-zaidan.or.jp/summary/ebook/waiwai/case_study/



読めるようになった！

- ♪ 音読に参加できなかった生徒が、マルチメディアデージーの音声を聞きながら、参加できるようになった。
- ♪ マルチメディアデージー教科書で、プリント学習課題に回答できるようになった。
- ♪ 読書に積極的になった。

LL(エルエル)ブック

LLブックとは、誰でも内容を理解できるように、やさしく短い文で書かれた本です。絵や写真、ピクトグラムを使っているものもあります。

主に中高校生以上を対象に、料理や仕事など生活に必要な情報を伝えています。



『仕事に行ってきます』①②
(埼玉福祉会)

布絵本

フェルトなどの布地を使ったひとつひとつ手作りの絵本です。ボタンをはずしたり、ファスナーを閉めたり、ひもを結んだり。「絵」を動かして楽しめます。

授業でも、自由時間でも、特別支援学校(級)や障害者福祉施設等で利用いただけます。




『おめめをあけて』



布絵本の貸出について

- ・団体に10点まで、最長3か月間貸出できます。約80タイトルから選べます。
- ・貸出は県立久喜図書館へ直接来館、もしくはお近くの市町村立図書館までお届けします。返却時も同じ図書館までお持ちください。

埼玉県立図書館 手作り布絵本貸出案内・布絵本リスト 

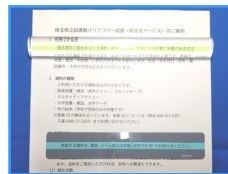
<https://www.lib.pref.saitama.jp/guidance/spnd/nunohon-annai.html>

利用申込・ご質問は TEL 0480-21-2729
県立久喜図書館バリアフリー読書推進担当までご連絡ください。

活字が読みにくい方のための その他の情報

リーディングトラッカー

本や文書にあてて、読みたい行に集中できるように工夫された定規の形のツール。



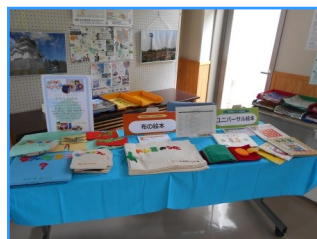
日本語を母語としない児童生徒のために

県立熊谷図書館には15言語で書かれた約270冊の「にほんごをまなぶ本」「海外の教科書」があります。詳細は以下まで。
県立熊谷図書館海外資料サービス(TEL 048-523-6291)

バリアフリー読書展示セット

ここでご紹介した資料をコンパクトなセットにして、学校、学校図書館向けに貸出します(説明ガイド付き)。

総合学習や、バリアフリーを知る授業、学校図書館での展示等にご活用ください。



様々な音声教材

活字が読みにくい生徒のために、いくつかの団体が音声教材を作成しています。製作団体によって、利用するための機器や、データを提供している学科・学年が異なります。

例えば、高校生の教科書が必要なら…

AccessReading (東京大学先端科学技術研究センター)



<https://accessreading.org/>

Microsoft Word やEPUBを使用して合成音声で読み上げます。

詳しくは5ページの「音声教材」(文部科学省)のウェブサイトをご覧ください。

利用のしかた（利用は無料です）



コバトン
&
さいたまっちゃん

- 県立久喜図書館に直接来館して
（1階 点字・音声情報スペース）
 - 1 貸出や活用方法のご案内、マルチメディアデージーなどの試聴ができます。
 - 2 静かな環境で読書をじっくり楽しめます。利用予定時間をお知らせください。
- 学校で
 - 1 学校図書館を通じて
 - 2 担任、通級指導担当、特別支援教育コーディネーターを通じて最寄りの市町村立図書館までご指定の資料をお届けします。電話によるご案内もしています。

埼玉県立久喜図書館 バリアフリー読書推進担当

〒346-0005 久喜市下早見85-5

電話 0480(21)2729（直通）

FAX 0480(21)9918

E-mail lib-shogai@pref.saitama.lg.jp

ウェブサイト <https://www.lib.pref.saitama.jp/guidance/spnd/index.html>



毎日を読書日和に

